ダラベア TA

JIS A 6204 AE 剤 Ⅰ種

はじめに

ダラベア TA は，JIS A 6204 「コンクリート用化学混和剤」の AE 剤 Ⅰ種 に区分される AE 剤です。

ダラベア TA は，コンクリート中に微細な空気を連行し，ワーカビリティーを改善するとともに，優れた凍結融解抵抗性を付与します。特に，年々悪化する骨材事情に幅広く対応できる高性能な AE 剤です。

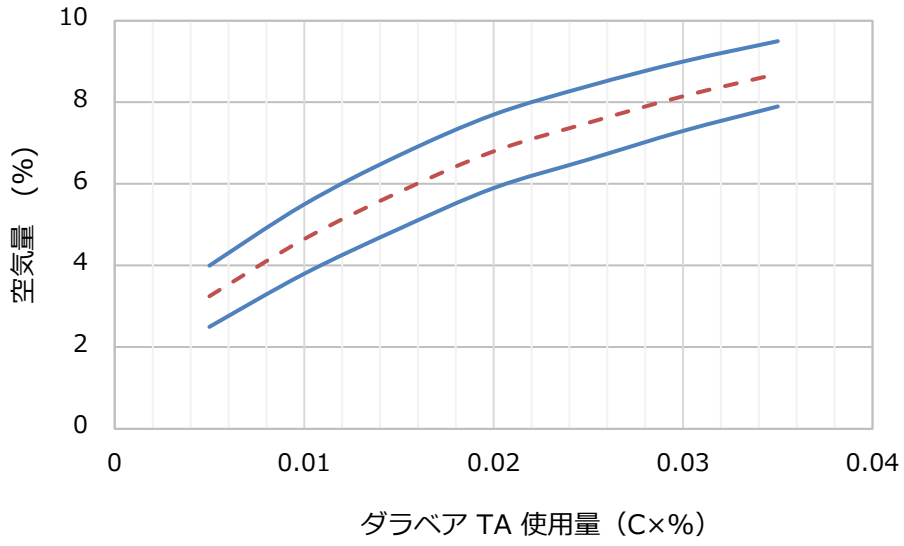
ダラベア TA の特長

- エアーロスが少ない
- 一般の AE 剤よりも１～２％高い減水率が得られる
- ワーカビリティー，フィニッシャビリティーの改善
- ブリーディングの減少
- 骨材分離への抵抗性が高い
- 凍結融解に対する抵抗性が高い

主成分・物性				
主 成 分	密度 (g/cm^3, 20℃)	外　観	塩化物イオン量 (%)	全アルカリ量 (%)
スルホン酸炭化水素／特殊界面活性剤	1.00 – 1.04	褐色液体	0.01	0.5

使用方法

ダラベア TA 使用量は，結合材重量に対して 0.01 ～ 0.02%が標準です。ご使用の際は、適度に希釈し練混ぜ水の一部として計量・添加して下さい。詳細については弊社にご相談ください。



ダラベア TA 使用量と空気量の関係

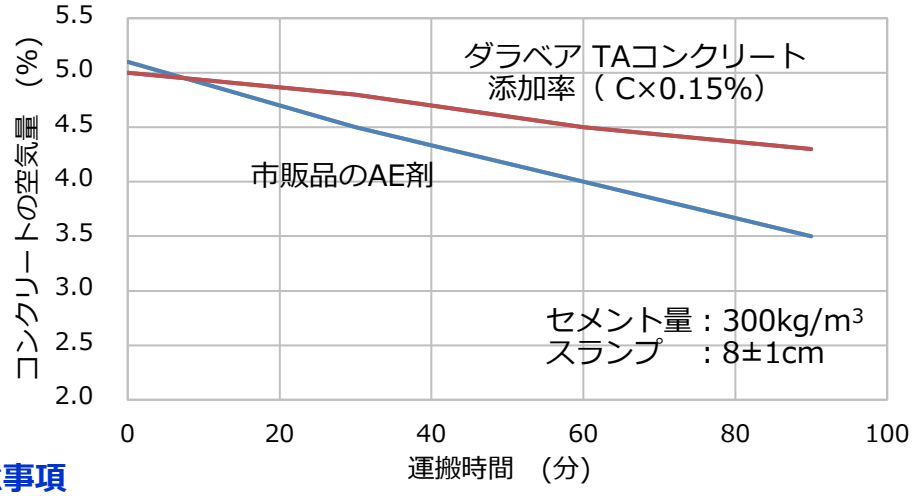
JIS A 6204 による試験結果例

項　目		AE 剤 規格値	試験値
減水率 (%)		6 以上	10
凝結時間の差（分）	始　発	-60～+60	-15
	終　結	-60～+60	-15
圧縮強度比 (%)	材齢 7 日	95 以上	99
	材齢 28 日	90 以上	100
長さ変化比 (%)		120 以下	98
凍結融解に対する抵抗性 相対動弾性係数 (%)		60 以上	97

使用材料　セメント：普通ポルトランドセメント 3 種等量，細骨材：陸砂，粗骨材：砕石 2005
ダラベア TA 使用量　セメントに対して 0.015%

ダラベア TA の空気量の経時変化

アジテータ車 4.5m^3 積載時の空気量の変化を示します。（コンクリート温度 20℃）



使用上の注意事項

- 雨水や異物が入らないように，また，凍結しないように保管してください。もし，凍結した場合には，徐々に温め，融解・攪拌後ご使用ください。
- 取扱いに際しては，ゴム手袋や保護メガネなどの保護具を着用してください。
- 皮膚に付いた場合には，速やかに上水道水で十分洗い流してください。眼に入った場合は，眼をこすらず直ぐに上水道水で十分洗眼した後，医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は直ぐに吐かせ，多量の飲料水を飲ませた後，さらに吐かせ，医師の診断を受けてください。
- 廃棄する場合は，産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。
- 詳細な情報が必要な場合は，弊社の製品の安全データシートをご参照ください。

gcpat.jp | For technical information: asia.enq@gcpat.com

GCP ケミカルズ株式会社
〒243-0807 神奈川県厚木市金田 100 番地 Tel：046 (225) 8877 Fax：046 (221) 7214

弊社は、本情報がお役に立つことを願っております。本書に記載されている情報は正当および正確とみなされるデータおよび情報に基づいており、使用者の考察、調査、および検証に役立てて いただくために提供するもので、弊社は結果が得られることを保証するものではありません。弊社が提供するすべての商品に適用される販売条件と合わせてすべての記載事項、推奨、または 提案事項をよくお読みください。記載事項、推奨、または提案事項はいかなる特許、著作権、またはその他の第三者の権 利を侵害するような使用を意図するものではありません。

© Copyright 2023 GCP Applied Technologies, Inc.

この文書は、下記の最終更新日現在のものであり、日本でのみ有効です。 使用時に最新の製品情報を提供するには、以下の URL で現在入手可能な情報を常に参照することが重要です。 Contractor Manuals、Technical Bulletins、Detail Drawings、詳細勧告などの追加資料や関連資料は、gcpat.jp でも入手できます。 他のウェブサイトにある情報は、最新のものではなく、あなたの所在地の条件に該当しない可能性があり、その内容に関する一切の責任を負いません。 競合が発生した場合、または詳細情報が必要な場合は、 GCP カスタマーサービスにお問い合わせください。

Last Updated: 2023-12-05
gcpat.jp/solutions/products/daravair-ta